

JIS

鉄筋コンクリート用防せい剤

JIS A 6205 : 2003

(JCAA/JSA)

(2008 確認)

平成 15 年 11 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 土木技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	長 瀧 重 義	愛知工業大学
(委員)	國 府 勝 郎	東京都立大学
	魚 本 健 人	東京大学
	榊 田 吉 弘	社団法人日本建築学会 (宇都宮大学)
	卷 内 勝 彦	日本大学
	辻 幸 和	群馬大学
	大 石 久 和	国土交通省
	坂 本 忠 彦	独立行政法人土木研究所
	山 内 泰 之	独立行政法人建築研究所
	田 中 莊 一	社団法人地盤工学会 (応用地質株式会社)
	岩 藤 正 彦	社団法人日本土木工業協会 (佐藤工業株式会社)
	阿 部 裕	鹿島建設株式会社
	林 幹 生	東京都建設局総務部
	柳 原 弘 彦	社団法人セメント協会・研究所
	佐 藤 健	全国生コンクリート工業組合連合会
	森 田 秀 明	中間法人全国コンクリート製品協会 (千葉窯業株式会社)

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 57.12.1 改正：平成 15.11.20

官 報 公 示：平成 15.11.20

原 案 作 成 者：コンクリート用化学混和剤協会

(〒103-0016 東京都中央区小網町 7 丁目 8 アオバビル TEL 03-3663-6700)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4 丁目 1-24 TEL 03-5770-1573)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：土木技術専門委員会 (委員長 長瀧 重義)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 標準課産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1 丁目 3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、コンクリート用化学混和剤協会(JCAA)／財団法人日本規格協会(JSA)から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS A 6205:1993** は改正され、この規格に置き換えられる。

この規格の一部が、技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願にかかわる確認について、責任はもたない。

JIS A 6205 には、次に示す附属書がある。

附属書 1 (規定) 鉄筋の塩水浸せき試験方法

附属書 2 (規定) コンクリート中の鉄筋の促進腐食試験方法

目 次

	ページ
1. 適用範囲	1
2. 引用規格	1
3. 定義	1
4. 品質	1
4.1 性能	1
4.2 塩化物イオン (Cl ⁻) 量	2
4.3 全アルカリ量	2
5. 試験方法	2
5.1 腐食の状況 (目視)	2
5.2 防せい率	2
5.3 コンクリート試験	2
5.4 塩化物イオン (Cl ⁻) 量	4
5.5 全アルカリ量	4
6. 検査	4
7. 表示	4
8. 報告	5
附属書 1 (規定) 鉄筋の塩水浸せき試験方法	8
附属書 2 (規定) コンクリート中の鉄筋の促進腐食試験方法	11
解 説	15

鉄筋コンクリート用防せい剤

Corrosion inhibitor for reinforcing steel in concrete

- 適用範囲** この規格は、コンクリートに混和剤として用いる鉄筋コンクリート用防せい（錯）剤（以下、防せい剤という。）について規定する。
- 引用規格** 付表 1 に示す規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。
- 定義** この規格で用いる主な用語の定義は、JIS A 0203 によるほか、次による。
 - 基準コンクリート** 防せい剤の品質を試験するときの基準とする、防せい剤を用いないコンクリート。
 - 試験コンクリート** 防せい剤の品質を試験するときの試験の対象とする、基準コンクリートに防せい剤を用いたコンクリート。
 - 防せい率** 防せい剤の腐食抑制効果を表す指標で、基準コンクリート中の鉄筋の発せい面積から試験コンクリート中の鉄筋の発せい面積を差し引いた値を基準コンクリート中の鉄筋の発せい面積で除した値の分率（%）。

4. 品質

4.1 性能 防せい剤の性能は、5. によって試験を行ったとき、表 1 の規定に適合しなければならない。ただし、コンクリートの凝結時間及び圧縮強度については、スランプ 8 cm 及び 18 cm のコンクリートについて試験を行う。

表 1 防せい剤の性能

項目		規定	試験方法
腐食の状況（目視）		腐食が認められないこと	5.1 による
防せい率 %		95 以上	5.2 による
コンクリートの凝結時間の差 min	始発	-60 ~ +60	5.3 による
	終結	-60 ~ +60	
コンクリートの圧縮強度比 %	材齢 7 日	90 以上	
	材齢 28 日	90 以上	